

古賀市立古賀東中学校
こ ち かん な づき
東風の神無月
学校通信14号

令和4年10月11日(火)発行
校長 柴田 重法
3年生 141名
2年生 98名
1年生 138名
全校 377名

回覧用

前期の振り返りを後期につなげています！

前期は、生徒のみなさんの活躍をみていて「挑戦する」という言葉がキーワードとして残ったように思います。2年間の活動制限から、今年になって行事などがようやく再開できるようになってきました。様々な活動において、自分の満足いかなかったこともあるかもしれませんが、経験が少ない状況の中、自分なりに考え、目標に向かって行動できたと思います。目標に向けた力の積み重ねが夢に向かっていきます。

10月6日(木) 生徒会役員選挙立会演説会をおこないました！

10月18日(火)より、新しい時制がスタートします！

生徒会長をはじめ、10名のポストに今回は17名の2年生が立候補してくれました。自分の思いを落ち着いて堂々と述べる明瞭な言葉から、やる気や意気込みがヒシヒシと伝わってきました。古賀東中学校を愛する気持ちが前面に出て、学校生活を充実させたいという意味がうかがえました。そして、立候補した人たちが、演説会に臨むために陰ながら練習してきたこともよくわかりました。

また、演説を聞く生徒の皆さんの態度も立派でした。演説者に体を向け、姿勢もくずさずに話しの内容をしっかり聞いていました。その姿は、演説者がどんな思いで、何をしたいのかを理解しようとしているものでした。

そして、この日の演説会及び投票のために、これまで多くの人たちが準備や応援をしてくださいました。各クラスの代表として選出された選挙管理委員の人たちの仕事ぶりは手際が良く、しっかりと考えて行動している様子がわかりました。

日本一あたたかい学校をめざして、新たなリーダーとともに伝統を継承していったほしいと願います。



我が国の働き方改革が推進される中、教員の超過勤務が深刻な社会課題となっています。本校も例外ではなく、現状として職員の超過勤務が常態化しています。これまでの働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに、子どもたちに対して効果的な教育活動を行うことができることを目的としてすすめています。

そこで、前期を修了して後期が始まるこの機会を捉えて、右のとおり時制を変更して効果的な教育活動をすすめていくことに致しました。完全下校が早くなりますのでご確認ください。

何卒、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。

古賀東中学校 R4後期からの新時制

時限	5校時 月・金 部活あり	5校時 水 部活なし	6校時 火・木 部活あり
生徒登校	8:30	8:30	8:30
朝読書	8:30~8:38	8:30~8:38	8:30~8:38
腰骨タイム	8:38~8:40	8:38~8:40	8:38~8:40
朝の会	8:40~8:45	8:40~8:45	8:40~8:45
1校時	8:55~9:45	8:55~9:45	8:55~9:45
2校時	9:55~10:45	9:55~10:45	9:55~10:45
3校時	10:55~11:45	10:55~11:45	10:55~11:45
4校時	11:55~12:45	11:55~12:45	11:55~12:45
給食準備	12:45~13:00	12:45~13:00	12:45~13:00
給食	13:00~13:20	13:00~13:20	13:00~13:20
昼休み	13:20~13:50	13:20~13:50	13:20~13:50
5校時	13:50~14:40	13:50~14:40	13:50~14:40
6校時			14:50~15:40
掃除	14:45~14:55	14:45~14:55	15:45~15:55
掃りの会	15:00~15:10	15:00~15:10	16:00~16:10
部活動・課外活動	15:10~17:10	定時退校日	16:10~18:10
完全下校	17:10	17:10	18:10

10月7日(金) 前期終業式 前期の振り返りから、後期の見通しをもちました！

4名の代表生徒の皆さんが前期の振り返りを述べてくれました。目標に向けて取り組む、互いを思いやる、協力する、一体感をもつ、支え合う、一人一人が活躍するというキーワードがありました。この前期の振り返りを大切にして、後期につなげてください。

※紙面の関係上、代表生徒のみなさんの原稿から、抜粋と要約をしています。

前期では、目標達成に向け何をどのように頑張るかを考えて三つのことを実行しました。一つは、バスケットボール部でスリーポイントを決めることです。そのため、シュートフォームと下半身の力で遠くに飛ばすことに心がけて頑張っています。二つに、国語の授業で毎週行っている俳句で、外部の先生に二重丸の評価をもらいたくてたくさんの俳句を作りました。しかし、二重丸は一度ももらえなかったのが、二重丸をもらえた人の俳句と僕の俳句との違いを分析してみると、「言葉選び」が上手で「リズム」が大変軽快でした。このことを意識して後期では一つでも多くの二重丸をもらえるように頑張ります。三つに、相手より先に挨拶することに心がけました。挨拶は、してもされても朝から頑張るエネルギーを生み出してくれるものであると気づくことができ、毎日が楽しくなってきました。5年後には成人するので、中学1年生としての自覚を高めて日々成長していきたいです。

1年1組 月川 聖 さん

2年生は、「正義のとおり優しい学年」をめざして頑張ってきました。前期を振り返って、私たちが成長したと実感することが三つあります。一つは、お互いを思いやることです。2年生になってから、慣れもあり、深く考えずに、あたたかいとは言えない言葉を使ったりする人が増えました。そこで、学年生徒会で話し合い、「お互いを大切にしよう」という目標を掲げ、皆に呼びかけました。その結果、心無い言葉をかける人が少なくなり、相手を気に掛ける行動が増えました。二つに、授業に集中できないときは、注意し合うことで意識し、最初と比べると授業をしっかり受ける人が増えました。三つは、体育会をとおして、みんなで協力することの大切さを学ぶことができました。みんなで声を掛け合って息を合わせたり、応援したりすることで、とても良い思い出をつくることができました。合唱コンクールや修学旅行に向けて、力を合わせて良い思い出にして次につなげていきたいです。

2年1組 林田 徠児 さん

僕たちは、今年3年生になり、特に印象に残っているのは、体育会です。3年が中心となって、助け合いながら行動することを意識しました。その中で、話しを聞く態度と行動の速さがよくなりました。その結果どちらのブロックも、ここにいる全員で最高の体育会を創り上げることができました。3年生全体としては、体育会をとおして各クラスに一体感が生まれました。その一体感は授業でも生きています。例えば、発表しやすい雰囲気になっています。休み時間では、男女問わず誰とでも接する姿がよく見られます。この絆を大切にしていきたいです。後期は、中学校生活最後の半年になります。青春は二度と戻ってこないという言葉があるように、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。その中でも、進路実現に向けて頑張る時期です。受験は団体戦です。一人じゃない、141人全員で進路実現を達成するために支え合って頑張っていきたいです。

3年2組 谷川 悠高 さん

今年度は「色」という生徒会スローガンを中心に、生徒全員で日本一あたたかい学校づくりに取り組んできました。体育会では、個性を大切にしながら一人一人が活躍してまとまっていたと思います。声が出せない人や暑さで疲れている姿が見られましたが、練習を重ねていくうちに全力で楽しみ、笑顔で取り組む姿が増えていきました。特に応援練習では、2・3年生に追いつこうと頑張る1年生、全力で声を出しブロックを支えた2年生、そしてブロック全体をまとめ引っ張っていかうとした3年生など、一人一人があたたかい心を持ち、協力を惜しまず取り組むことができました。体育会后、印象に残ったことがあります。それは、挨拶を元気に返している人が増えていることです。体育会で学んだことを日常生活に生かしてすごいと思いました。後期では、皆さんの個性を発揮して、聴く人を感動させる素晴らしい文化発表会を創り上げてほしいと思います。

生徒会代表 3年1組 山見坂 光音 さん